

2016年2月26日

(本資料は、ロンドンにて2016年2月23日付で発表された資料の抜粋日本語参考訳です。)

## スタンダードチャータード PLC 2015 年度決算報告

スタンダードチャータード PLC は以下に、2015 年度の業績、および 11 月に発表した株主利益率の改善を目指す包括的なアクションプログラムの進捗状況について報告いたします。

**本決算について、当行グループ最高経営責任者のビル・ウィンターズは次のように述べています。**

「2015 年の業績は不振でしたが、当行は、この一年、特に 12 月に行った自己資本の強化策により、現在のマクロ経済環境にも力強く立ち向かってまいりました。当行は堅固なバランスシートを有し、有望な市場を見極め、リスクをともなう問題点を十分に認識し、その改善に向け積極的に取り組んでいます。コスト効率の改善、リスクコントロールの強化、そして当行グループの強みとする分野への注力を通じ、業績改善を目的とする当行の新経営戦略を着実に実行しています。」

### 包括的なアクションプログラムの進捗状況

- 当行グループは新経営戦略を順調に実行しています。
- グループ最高リスク責任者(マーク・スミス)およびグループ法人営業部門責任者(サイモン・クーパー)の就任により、グループ経営陣の陣容が完成しました。
- 2015 年中に 6 億米ドルのコスト効率化を達成しました。今後 3 年間でさらに 23 億米ドルの効率化を目指しています。
- 2015 年中にグループ全体で約 7,000 名の人員を削減し、約 84,000 人へ。さらに 2,000 名の人員整理が進行中です。
- 1,000 億米ドルを超えるリスク加重資産の再構築は早いペースで進んでいます。
- リスク許容度を超える 200 億米ドルの資産売却も順調に進捗しています。
- 融資案件については、融資先の集中化を減少させ、カバレッジの拡大と資産の質の向上を実現しています。
- リテールバンキング部門、プライベートバンキング部門、ウェルスマネジメント部門、アフリカ地域、および人民元ビジネスにおいて 10 億米ドル規模の複数年投資プログラムに着手しました。

### 2015 年度通期業績ハイライト

- 特別要因調整後の税引き前営業利益は 8 億米ドル(前年比 84%減)
- 報告ベースの税引き前損失は再編関連コスト 18 億米ドルの控除後で 15 億米ドル
- 営業収益は 154 億米ドル(前年比 15%減)。主な要因は以下のとおりです。

- 対米ドル為替レートの下落
- 事業の撤退・売却、リスク軽減策の実施
- コモディティ価格の下落と資産の時価評価
- 事業活動の低迷
- 特別要因調整後の営業費用は90億米ドル(銀行税(英国)および規制関連コストを除き前年比7%減)
- 特別要因調整後のクレジットコスト(減損費用)は40億米ドル(前年比87%増)
  - 約40%が、当行のリスク許容度を越えたエクスポージャーに関連
  - その他は主にコモディティ価格の下落とインド金融市場の悪化が原因
- 当行のバランスシートの流動性は高く、資本基盤は磐石
  - 普通株式等 Tier 1 自己資本比率(CET1)は12.6%(2014年は10.7%)
- 以前の発表どおり、期末配当は無配。2015年度通年の合計配当額は13.7セント

### まとめと今後の見通し

- 中国情勢やコモディティの動向をはじめとする様々な課題と不安が残されています。
- 当行グループは、磐石なバランスシートにより、不確実なマクロ環境を乗り切ることができるでしょう。
- 当行グループは株主利益率の向上を実現するための経営施策を実施しています。
- 市場の現況や、新経営戦略が初期段階にあることを鑑みると、当行グループの業績は2016年度も低迷が続くと予想されます。

### アニュアルレポートおよび決算書

当行グループはアニュアルレポートと決算も発表しております。当行グループウェブサイトをご覧ください(<http://investors.sc.com/en/showresults.cfm>)。以下の内容が開示されています。

- グループの2015年度賞与支払額は22%減の8億5,500万米ドル(5億6,000万ポンド相当)
- 上級役員の2015年度賞与をカット
- 2013年度中に役員に付与された長期インセンティブプラン(LTIP)は、業績の条件が充足されず全額失効
- 今年の株主総会で承認された場合には、新戦略を実行し株主利益率を向上させるためのインセンティブとして役員に新しいLTIPを付与

詳細につきましては、下記の担当者へご連絡ください。

|  |                     |
|--|---------------------|
| Jon Tracey, Global Head, Communications        | +44 (0)207 885 7613 |
| Sarah Lindgreen, Head of Group Media Relations | +44 (0)207 885 8764 |

日本語でのお問い合わせは下記にて承ります。

スタンダードチャータード銀行

広報部

Tel: 03-5511-1245 / Fax: 03-5511-9312

[CA.Japan@sc.com](mailto:CA.Japan@sc.com)

-----

本資料に記載の「今後の見通し」については、現時点での予測・意見、もしくは将来予測されるイベントに基づき作成されたもので、その適時性・実現性を保証するものではありません。また、本資料には、「予測」「目標」「見通し」「傾向」「計画」「目標」「評価」「意見」「可能性」他、それに類似する表現が使用されていますが、このような表現を含む各種見解・見通しについては、今後の経済動向や市場環境等の変化に対応して当行の業績・計画・目標を変更する場合もあり、その正確性もしくは完全性に関していかなる責任も負わないものとします。また、本資料は、信頼性の高い過去または現在の情報に基づき作成されていますが、将来における結果を示唆するものではないことをご了解ください。更に、当資料中のコメントは作成日現在の当行の判断を示したものであり、将来のイベントや情報により内容に変更がある場合にも、当行はそれに対する責任を負わないものとします。